



幼稚園だより 9月号

令和8年9月1日
千代田区立昌平幼稚園
園長 大川 美紀子

想像力を育む ～未来をよりよく生きるために～

園長 大川 美紀子

「猛暑」「酷暑」といった言葉が日常的に聞かれるような気候が続くと、地球の未来はどうなるのだろうと不安になることがあります。今夏は地震や豪雨による災害も多くありました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げるとともに、被災地の日も早い復興をお祈りいたします。

先日は関東地方でも夜中に地震がありました。緊急地震速報で目を覚ました私は、家族のことや家具の安全など、わずかな時間のうちに様々なことを思い浮かべながら揺れに備えました。そして揺れがおさまった後には、もし子どもたちが園にいる時間帯に同じような地震が起きたらどう行動するかを改めて考え、備えの確認の大切さを実感しました。

このように私たちは日々「もしこんなことが起きたら」と想像しながら暮らしています。また、「こんな未来になったらいいな」「こんなことができたらいいな」と期待を込めて思い描くこともあります。目の前には見えないことや未来の姿を心の中に描く力は「想像力」と呼ばれます。そして、この「想像力」は過去の経験や体験を土台として育まれていくと言われています。子どもたちの遊びを見ていると、そのことがよく分かります。

夏休み中に、5歳児きりん組が保育者と一緒に作った手作りのプラネタリウムに招待してもらいました。段ボールで作ったドームの天井に映し出された星空を眺めながら、二人の子どもが「あれはカメ座だよ」

「ほんと、カメに見える」「でも本当はカメ座なんて無いんだけどね」「カメに見えるってことでしょ」と楽しそうに話していました。その会話からは、自分たちで作り出した星空の世界を存分に楽しんでいる様子が伝わってきました。この遊びの背景には、6月の遠足でプラネタリウムを見た経験があります。実際に見て感動したことや仲間と共有した体験があったからこそ、子どもたちはその経験を遊びの中によみがえらせ、新しい世界を創り出していたのでしょう。経験と経験が結びつき、そこから想像が広がり、遊びや表現が生まれていく姿に、想像力の豊かさを感じます。

子どもたちが多様な人やもの、出来事に出会い、豊かな経験を重ねることは、想像力の土台を育むことに繋がります。そして想像力は単に空想を楽しむためだけのものではありません。悲しいことや辛いことに出合った時に、過去の嬉しかった出来事や未来の楽しみなことを思い描くことで、困難を振り切ることができた経験は誰しもが思い当たることでしょう。人は想像力によって未来を思い描き、その実現に向けて歩み出すことができます。未来はまだ見えません。しかし「こうなったらいいな」「こんな社会にしたいな」と思い描く力があるからこそ、新しい一歩を踏み出すことができるのです。

気候変動や環境問題、人口減少や少子高齢化など、子どもたちが生きる未来の社会には様々な課題があります。だからこそ、今目の前にいる子どもたちには、豊かな経験を積み重ねながら想像力を育み、自分たちの未来をよりよいものとして描き、創り出していける人に育ってほしいと切に願います。

私たち大人は、子どもたちの「やってみたい」「こうだったらいいな」という思いを大切に受け止め、その想像の翼を大きく広げられるよう支えていくことが大切です。ご家庭でも、お子様の遊びや語る世界に耳を傾け寄り添いながら、一緒に想像の世界を楽しんでみてはいかがでしょうか。



URL <https://onl.bz/A4ShEEc>

ホームページはQRコードまたはキーワードで検索を

今月のねらい

3歳児 ひよこ組

【ねらい】

- 園生活の仕方や約束を思い出し、自分でできることは自分でしようとしています。
- いろいろな遊びや活動を通して、体を動かす楽しさや保育者や友達と触れ合う嬉しさを感じます。
- 身の回りにある素材や自然に触れて、自分の思いやイメージをもちながら遊ぶことを楽しみます。

【にこにこたいむの重点】

- 保育者や友達と一緒に過ごしなが、にこにこたいむの生活のリズムを取り戻していきます。

4歳児 うさぎ組

【ねらい】

- 園生活のリズムを取り戻し、進んで身の回りのことに取り組もうとします。
- 自分のしたい遊びを見付けて遊ぶ中で、自分でやり方を考えたり試したりする楽しさを味わいます。
- 稲の生長に気付き収穫を楽しみに世話をしたり、1学期に植えた栽培物の変化を観察したり片付けをしたりして、季節の変化を感じ取ります。

【にこにこたいむの重点】

- にこにこたいむの生活のリズムを取り戻し、したい遊びを十分に楽しみます。

5歳児 きりん組

【ねらい】

- 園生活のリズムを取り戻し、一日の流れに見通しをもって行動しようとしています。
- 友達に思いや考えを伝えたり、友達の話の聞いたりして、イメージや目的を共有しながら一緒に遊ぶ楽しさを味わいます。
- 1学期に植えた栽培物の生長や変化に気付き、観察したり収穫を楽しみに世話をしたりします。

【にこにこたいむの重点】

- にこにこたいむの生活のリズムを取り戻し、友達と一緒に遊ぶことを楽しみます。

今月の昌平タイム

（生活のめあて）自分の作った物を入れる引き出しを、きれいに使おう （今月の歌） とんぼのめがね

今月の安全指導

- （生活）1学期に身に付けた約束を思い出し、自分で行おうとすることができるようになります。
- （交通）秋の交通安全運動があることを知り、信号の見方や安全な横断の仕方を確認し、守って行動できるようにします。

今月の避難訓練

緊急地震速報の実際の音や意味を知り、受信した時、その後実際に地震が起きた時の避難の仕方を学びます。

今月の食育指導

3歳児クラスは給食時間の過ごし方について、4・5歳児クラスは朝食を食べることの大切さについて学びます。